

野々市市第一次総合計画第九次実施計画（案）パブリックコメントのご意見と野々市市の考え方について

「野々市市第一次総合計画第九次実施計画」の策定にあたり実施いたしましたパブリックコメントの結果について、お寄せいただきましたご意見等の概要と、それに対する当市の考え方を取りまとめましたので、公表します。

- 1 募集期間 令和3年1月14日（木）から2月12日（金）まで
- 2 意見提出者数 1名
- 3 意見等数 6件
- 4 意見等の概要及び野々市市の考え方

番号	項目又はページ	ご意見等の概要	野々市市の考え方
1	32ページ No. 80 「標識・照明の設置率」	<p>住みよい街全国1位になり、さらに住みやすくするためには、歩行者への配慮が必要である。</p> <p>夜間は、市役所周辺でさえ、街の照明が少なく、暗いので危険な感じがして歩きにくい。健康的にウォーキングなども安心して行える街になってほしい。</p> <p>市役所付近のツタヤと大阪屋の間の道は狭いのに交通量が多い。昨年、「止まれ」の標識が付いたが、見通しが悪く危険であるので、ミラーの設置を希望する。</p>	<p>市道に設置されている照明灯は、市が主要な交差点に設置している道路照明灯と、それ以外の箇所に地元町内会で設置している公衆街路灯（防犯灯）があります。</p> <p>このことから、照明が少ない場合などは、町内会で公衆街路灯（防犯灯）の設置を協議いただき、対応いただいております。</p> <p>また、カーブミラーの設置については、地元町内会からの要望を受けた箇所について、設置基準に基づき検討しております。</p>
2	32ページ No. 81 「歩道改良の延長」	<p>アクロスプラザ側と大阪屋側をつなぐ横断歩道が必要。押しボタン方式でもいいので横断歩道の設置を希望する。</p> <p>商業施設が両側にある為、渡りたい人が多いのに、信号がない為道路を横切り、危ない場面をしょっちゅう見かける。特にお年寄りには、栗田交差点の横断歩道と市役所前の横断歩道の間隔が長すぎて、その間で道路を横切ることが困難である。車も路地からこの通りに入るこ</p>	<p>横断歩道や信号機の設置については、管轄する警察署での検討を踏まえ、石川県公安委員会で意思決定されます。</p> <p>このことから、横断歩道等の設置の手続については、地元町内会からの市への要望書に基づき、市が白山警察署に要望することとしております。</p> <p>また、新たな自転車道の整備については、用地確保が困難であることなどから、現在のところは、整備は</p>

		<p>とが難しいことが多く渋滞の原因となっている。 横断歩道は、短い間隔で設置しても法的には問題ないはずである。 通勤通学や健康・環境への配慮の点から自転車道についても整備を進めるべきである。</p>	<p>考えておりません。既存の自転車歩行者専用道路を利用させていただきたいと考えております。</p>
3	<p>36 ページ No. 147 「生産者団体による直売回数」</p>	<p>野々市市の生産者の新鮮な野菜が買える場所を提供してほしい。野菜だけでなく、新鮮な魚や肉もあると魅力が増す。 駐車場やグラウンドのようなところで、日曜朝などに軽トラ等で農家が集まり、青空市、マルシェのような形の販売という形でも良い。場所は市役所周辺が、アクセスが良く好ましい。</p>	<p>地元産の農作物の販売所のひとつとしては、プララAコープ富奥店が生産者直売コーナーを設置し、積極的に販売されており、また、軽トラック市やマルシェ等についても、生産団体やNPO法人等が自主的に開催場所等も含めて検討の上、積極的に開催されておられます。 市では、引き続き、開催情報について市広報等でお知らせするなどの支援に努めたいと考えております。</p>
4	<p>38 ページ No. 179 成果指標「消雪装置設置済の路線延長」</p>	<p>幹線道路だけでなく、細い道であっても、住宅街に入るために必ず通る道や、スタック事故が多い箇所をピックアップし、消雪装置を設置してほしい。</p>	<p>消雪装置の整備は、整備計画や設置基準に基づき、主に交通量が多い主要な幹線道路に設置していきます。</p>
5	<p>38 ページ No. 181 「除雪ステーションの設置数」</p>	<p>2021年1月や、2018年1月の大雪の時、住宅街の細い路地になかなか除雪車が来ず、不便な思いをした。この対策として、緊急時に連絡できる電話やインターネットの窓口を市として用意してほしい。 また、各町内会で気軽に使える除雪機を用意してほしい。除雪機自体は町内会費で購入するとしても、保管する場所を市として確保してほしい。 除雪状況を市民に知らせる方法を検討してほしい。(除雪車の台数、稼働実績、現在どこを除雪しているか、今後の稼働予定等) インターネット等をうまく使う方法があると良い。</p>	<p>緊急時に連絡できる電話やインターネット窓口の設置については、現在のところは、考えておりません。 また、市では地域ぐるみの除雪を推進するため、小型除雪機購入費補助制度として、機械の管理も含め町内会への支援を行っており、今後もこの制度を継続したいと考えております。 除雪1次路線や第2次路線、生活道路の除雪状況については、市のホームページや電子メールの配信サービスの「ほっとHOTメール」、野々市市連合町内会で普及に取り組んでいるスマートフォンアプリの「結ネット」により、市民に情報発信に取り組んでおりま</p>

			す。 「ほっとHOTメール」の登録方法等は、市のホームページからご確認いただき、「結ネット」は、地元町内会にご確認お願いいたします。
6	38ページ No.182「コミュニティバス利用者数」 183「JR北陸本線平均利用者数」 184「北陸鉄道石川線平均利用者数」	<p>実施計画では、のっティと、北鉄の鉄道についてしか検討がされていないが、実際金沢駅や片町、香林坊へのアクセスを考えると、北鉄バスが重要になるので、北鉄バスの路線の見直しを希望する。</p> <p>北鉄バスの、野々市市役所の前～きときと寿司～津田駒～新庄イオン方向まで通るルートが必要である。現状は市役所の東の矢作～栗田2丁目付近を通るルートがあるが、道路が細く、沿道に在住の住宅が多く、拡幅が難しそうに見える。人口の分布の変化、アクロスプラザ等の利便性を考えると、市役所の西側を通す方が、経済効果が高いと考える。</p> <p>また、バスの本数も現状では少なすぎて利用者が離れてしまうので、最低限の本数を確保すべきである。使用者の利便性を考えて、朝夕の通勤通学の時間帯、夜に金沢駅から野々市まで帰宅するための便が必要である。これができないのなら廃止も含めて他のルートとの統廃合を検討すべきであろう。また、有松を通るルートを設定してほしい。</p>	今回いただきましたご意見につきましては、事業者である北陸鉄道株式会社に情報提供いたします。